

Technical white paper

HP Device Manager 5.0 SP1 インストール・アップデート手順書

日本 hp 技術本部 バージョン:1.00

目次	
はじめに	2
HPDM の構成	2
1.インストール先のサーバーの準備	3
2.HPDM Softpaqの入手と展開	4
3.HPDM の新規インストール	5
4.HPDM のアップデート	16

はじめに

本資料では、HP Device Manager 5.0 SP1 の新規インストールと既存の HPDM のアップデート手順を説明します。

※詳細は、「HP Device Manager 5.0 Administrator Guide」および「HP Device Manager 5.0 SP1 リリースノート」を参照ください。

ftp://ftp.hp.com/pub/hpdm/Documentation/AdminGuide/5.0/

ftp://ftp.hp.com/pub/hpdm/Documentation/ReleaseNotes/

HPDM の構成

HP Device Manager は、主に以下のコンポーネントで構成されています。

HPDM コンソール

管理者が HP Device Manager を操作するためのユーザーインターフェイス。

- HPDM サーバー
 すべての管理活動を制御する中心的なサーバー。SQL データベースを使用します。
 SQL データベースは、PostgreSQL が HPDM のインストーラーに含まれています。
- HPDM ゲートウェイ

HPDM サーバーとシンクライアントに常駐する HPDM エージェントを中継します。 HPDM ゲートウェイは環境に応じて複数追加することが可能。

HPDM エージェント

デバイス管理に必要となるシンクライアント側のソフトウェア(シンクライアントに プリインストールされています)。

- マスター/チャイルドリポジトリ
 HPDM が使用するツールやファイル等のコンテンツを保管する場所。
 メインのマスターリポジトリに加えてチャイルドリポジトリを追加することが可能。
 それらはマスターリポジトリコントローラーによって制御・同期されます。
- HPDM Configuration Center
 HPDM の各種設定をまとめて確認/設定可能なツール。

1.インストール先のサーバーの準備

本資料では、Windows Server 2016 が動作する物理または仮想サーバーへのインストール を想定しています。最低 10GB 以上のディスクの空き容量が必要になります。 サーバーの要件は、「HP Device Manager 5.0 SP1 リリースノート」を参照ください。

ftp://ftp.hp.com/pub/hpdm/Documentation/ReleaseNotes/

リポジトリの通信プロトコル

リポジトリは通信プロトコルとして HTTPS、FTP/FTPS、SFTP、SMB v2 を使用できます。 プロトコルは 1 つまたは複数を利用できます。

Windows モデルのシンクライアントにキャッシュなしのイメージングを実行する場合、 SMB v2 プロトコルが必要となるため、本資料ではデフォルトの HTTPS に加えて SMB v2 も 設定します。

※ ThinPro 5 のシンクライアントにキャッシュなしのイメージングを実行する場合、FTP プロトコルが必要です。FTP を設定する場合「HP Device Manager 5.0 Administrator Guide」の「FTP Repositories」を参照ください。

ftp://ftp.hp.com/pub/hpdm/Documentation/AdminGuide/5.0/

Windows ファイアウォールの設定

Windows Server 2016 では Windows ファイアウォールが初期状態で有効になっています。 Windows ファイアウォールを有効にして HP Device Manager を使用する場合、以下の手順 で Windows ファイアウォールの例外ルールを設定する必要があります。

- 1. コマンドプロンプトを管理者モードで起動します。
- 2. 次のコマンドを実行して HPDM サーバー、HPDM ゲートウェイ、HPDM エージェント 間の通信のための例外ルールを設定します。

netsh advfirewall firewall add rule name="HP Device Manager UDP IN" action=allow protocol=UDP dir=in localport=40000

netsh advfirewall firewall add rule name="HP Device Manager UDP OUT" action=allow protocol=UDP dir=out localport=40000

netsh advfirewall firewall add rule name="HP Device Manager TCP IN" action=allow protocol=TCP dir=in localport=40001-40009,40012

netsh advfirewall firewall add rule name="HP Device Manager TCP OUT" action=allow protocol=TCP dir=out localport=40001-40009,40012

3. 次のコマンドを実行して HTTPS リポジトリのための例外ルールを設定します。

netsh advfirewall firewall add rule name="HPDM HTTPS TCP IN" action=allow protocol=TCP dir=in localport=443

netsh advfirewall firewall add rule name="HPDM HTTPS TCP OUT" action=allow protocol=TCP dir=out localport=443

2.HPDM Softpaqの入手と展開

ダウンロードした HPDM の Softpaq を展開し、HPDM のインストーラーを取り出します。

- 1. HP Device Manager 5.0 SP1(sp100287.exe)をダウンロードします。 http://h30437.www3.hp.com/pub/softpaq/sp100001-100500/sp100287.exe
- 2. ダウンロードした sp100287.exe は、インストール先のサーバーで実行します。
- 3. 画面の指示に従い、次へ進めます。

HP Device Manager		\times
	 TITLE: HP Device Manager VERSION: 5.0 SP1 DESCRIPTION: This package provides HP Device Manager for supported thin clients that are running a supported operating system. PURPOSE: SoftPaq NUMBER: sp100287 SUPERSEDES: EFFECTIVE DATE: 11/15/2019 SSM SUPPORTED: No LANGUAGE(S): English (US) ENHANCEMENTS: Adds support for the HP t740 thin client Adds support for the HP t640 thin client 	~
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャン	セル

4. C:\SWSetup\SP100287_HPDM50SP1 フォルダに HP Device Manager のインストーラー (HP_Device_Manager-5.0SP1.exe) が展開されます。

3.HPDM の新規インストール

以下の手順では、HPDMの標準的なコンポーネントを1台のサーバーにインストールする 方法を説明します。

- HPDM のインストール先のサーバーに管理者権限のあるユーザーでログオンして HP_Device_Manager-5.0SP1.exe を実行します。(または"管理者として実行"しま す。)
- 2. "次へ"をクリックします。

HP Device Mana	×	
ファイルの保そ ファイルの係	字場所 R存先を指定してください?	
	HP Device Manager 5.0 Service Pack 1の保存先: C:¥SWSetup¥HP Device Manager 5.0	変更(<u>C</u>)
InstallShield —	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル

3. "次へ"をクリックします。



4. 使用許諾契約にチェックを入れ、"次へ"をクリックします。

🕼 HP Device Manag	er 5.0 Service Pack 1		×
0	2		
使用許諾契約	セットアップの種類	前提条件の確認	インストール
使用許諾契約			
次の使用許諾契約を注	意深くお読みください。		
以下の条項をよくお読みくだ する場合は、この契約書に呼 [同意しないオプションを選	さい。本サイトで提供されるソフトウェアを 隣接して画面上に表示されている[同意。 Rし、本サイトからソフトウェアを一切ダウン	使用する場合は、以下の条件に従ってください するオプションを選択してください。これらの条付 /ロードしないでください。	い。これらの条件に同意 特に同意しない場合は、
ソフトウェア使用許諾契約書	₽ -		
本製品を使用する前に、以	下の条項をよくお読みください。		
本ソフトウェア使用許諾契約 提供した「ソフトウェア製品」 お客様による使用に適用さ す。他のソフトウェアには、その および「オンライン」または電・ 付されている場合があります	5書(以下「EULA」という)は、HPの製品(のうちお客様とHP(またはそのサプライヤー れる、(a)お客様(個人または単一法人) のオンライン文書類の中(EEULAが含まれ) 子的文書类を含むコンピューターソフトウ 。	以下「HP製品」というとともに使用するために う間の別途の使用許諾契約の適用を受けな)と(b)株式会社日本HP(以下「HP」というと ている場合があります。「ソフトウェア製品」とは ェアのことです。本「EULA」の補足または追加の	HPがインストールまたは い「ソフトウェア製品」の の間の法的な契約書で 、関連媒体、印刷物、)規定が「HP製品」に添
「ソフトウェア製品」に関する ことによって、お客様は本「E	権利は、お客様が本「EULA」の全ての条 ULA」の条件に拘束されることに同意した	件に同意する場合にのみ提供されます。[同] ものとみなされます。同意されない場合、本「!	意する]ボタンを選択する EULAJの条件に同意さ
✔ 使用許諾契約に同意	します。		
キャンセル		戻る	次へ

5.	"完全"	を選択して、	"次へ"	をクリックします。	

💯 HP Device Mana	ager 5.0 Service Pack 1		\times
 使用計諾契約 セットアップの種 目的に適した種類のセ 	2 セットアップの種類 類 ットアップを選択します。	3 前提条件の確認	4 1)21-11
 完全 すべてのコンボーネント カスタム カスタム インストールするコンオ 	・がインストールされます(最も多くのディスク領 ペーネントを選択できます。詳しし、知識があるニ	城を必要とします)。 ユーザーにおすすめします。	
インスト ール先フォルダー C:\Program Files\HP\#	- HP Device Manager\		参照
キャンセル		戻行	3 次へ

"完全"を選択した場合、デフォルト値によるセットアップとなり、ユーザー名やパ スワードはランダムな値になります。

これらの設定は、後で HPDM Configuration Center から任意のものに変更できます。

HPDM Configuration Center は、HPDM のインストールが完了すると Windows のスタートメニューから起動できます。

6. 前提条件が満たされていることを確認し"インストール"をクリックします。

HP Device Manage	r 5.0 Service Pack 1		\times
1 使用許諾契約 前提条件の確認	2 セットアップの種類	3 前提条件の確認	4 7221-74
 インストールウィザードがシブ ポート8443は使用できま ポート67は使用できます。 ポート67は使用できます。 ポート4001は使用できます。 ポート40003は使用できます。 ポート40008は使用できます。 ポート40008は使用できます。 ポート40012は使用できます。 ポート40012は使用できます。 ポート4009は使用できます。 	ステムの前提条件を確認します。 す。 , す。 ます。 ます。 ます。 ます。	説明 この前提条件は満たされました。	
インストールプロセスを続行でき	ます。		
キャンセル		戻る	インストール

 "内蔵の PostgreSQL データベースを使用してサービスを開始します"を選択して "完了"をクリックします。

IP Device Manager 5.0 Service Pack 1	\times
\bigcirc	
成功	
このウィザードによりHP Device Manager 5.0 Service Pack 1が正常にインストールされました。 ウィザードを終了する には、「完了」を選択してください。	
● 内蔵のPostgreSQLデータベースを使用してサービスを開始します。	
○ [HPDM Configuration Center]を使用してデータベースを手動で構成します。	
キャンセル テア	

- 8. OS を再起動します。
- 9. デスクトップ上の"HP Device Manager Console"をクリックします。



10. HPDM にアクセスするためのパスワードを設定し、"OK"をクリックします。

パスワードの設定	×
「新しいパスワードの取得 自動ログオンの後に、パスワードを設定してください。	
ユーザー名: root	
新しいパスワード:	
パスワードの確認:	
OK キャンセル	

11. ホーム画面の表示後、右上の閉じるアイコンをクリックして終了します。



- 12. SMB v2 プロトコルを有効化するため、リポジトリに共有の設定をします。
 リポジトリは C:\ProgramData\HP\HP Device Manager\HPDM に設定されています。
 (C:\ProgramData は、通常 Windows の隠しフォルダとして設定されています。)
- **13.** C:\ProgramData\HP\HP Device Manager\HPDM フォルダを右クリックしてプロパティを 開きます。

📜 HPDMのプロパティ		×
全般 共有 セ	キュリティ 以前のバージョン	カスタマイズ
	HPDM	
種類:	ファイル フォルダー	
場所:	C:¥ProgramData¥HP¥	HP Device Manager
サイズ:	957 MB (1,004,219,74	1 バイト)
ディスク上のサイズ:	958 MB (1,004,847,104	4 バイト)
内容:	ファイル数: 374、フォルダ-	数: 87
作成日時:	2020年1月9日、13:05:	29
属性:		
	隠しファイル(日)	詳細設定(<u>D</u>)
	OK +t	ッンセル 適用(<u>A</u>)

14. "共有"タブを開き、"共有"ボタンをクリックします。

HPDMのプロパティ ×			
全般 共有 セキュリティ 以前のバージョン カスタマイズ			
ネットワークのファイルとフォルダーの共有			
HPDM 共有されていません			
ネットワーク パス(<u>N</u>): 共有されていません			
共有(<u>S</u>)			
詳細な共有 カスタムのアクセス許可を設定したり、複数の共有を作成したり、その他 の詳細な共有のオプションを設定したりできます。			
♥詳細な共有(<u>D</u>)			
パスワード保護			
共有フォルダーにアクセスするには、ユーザー アカウントとパスワードが必要 です。			
この設定を変更するには <u>ネットワークと共有センター</u> を使用してください。			
OK キャンセル 適用(A)			

15. 共有する相手を選択します。HPDM をセットアップ中の Windows のアカウント※に対してアクセス許可のレベルを"所有者"または"読み取り/書き込み"に設定し、 "共有"をクリックします。(※例では"hp"アカウントを利用しています)

			\times
~	😹 ファイルの共有		
	共有する相手を選んでください		
	名前を入力して [追加] をクリックするか、または、矢印をクリックして相手	を検索してください。	
		~ 追加(<u>A</u>)	
	名前	アクセス許可のレベル	
	& Administrators	所有者	
	Stream of the second	読み取り/書き込み ▼	
	🐁 hp	読み取り/書き込み ▼	
	共有の問題の詳細を表示する		
		●共有(山) キャンセ	ヹル

16. "ネットワークの探索とファイル共有"では"いいえ、接続~"を選択します。

ネットワー	-クの探索とファイル共有 ×
22	すべてのパブリック ネットワークにネットワークの探索とファイル共有を有効にしま すか?
	→ いいえ、接続しているネットワークをプライベート ネットワークにします ネットワークの探索とファイル共有は、家庭や職場のネットワークのようなプライベート ネットワーク で有効になります。
	→ はい、すべてのパブリック ネットワークにネットワークの探索とファイル共有 を有効にします
	キャンセル

17. "終了"をクリックします。

		\times
←	28 ファイルの共有	
	コーザーのフォルダーけせ右されています	
	エッジのフィルシーは共有されていより。	
	共有を設定したこれらの項目にリンクしているユーザーに <mark>電子メールを送信</mark> するか、またはリンクを <u>コピー</u> して、任意の プログラムに貼り付けることができます。)
	個別の項目	•
	📜 hpdm (¥¥Hp2016)	
	¥¥Hp2016¥hpdm	
	L <u>コンピューター上のすべてのネットワーク共有を表示します。</u>	
	終了(D)	

18. HPDM を起動し、"ゲートウェイとリポジトリ"を選択します。

画面左の"リポジトリ"を選択し"マスターリポジトリ"をダブルクリックします。

ワバイスの管理	テンプレートとルール	タスクとレポー	トーゲート	ウェイとリポジトリ	ユーザーとグループ	管理					00
u.:			Q -トウェイの様	。 【HPDM Gateway】の	+ の検索 リポジトリの	▲ 追加 リボジトリのインボー	- ト リポジトリの	■ 可期 マッピングボリシー	しポジトリのコンテンツ		
Gateways		បភាទ	БU								
リポジトリ		<u>名前</u> マス:	ターリポジトリ	サーバーアドレス 192.168.10.1	HTTPS 有効	ETP/ETPS	SETP	共有フォルダー	最後に回知した時間 マスター	_	
					1000						

ポジトリの設定ウィザード		>
初期化手順 基本情報 プロトコルの設定 HTTPS SMB v2 概要	プロトコルの設定 現在のリポジトリ用に、以下のプロトコルを少なくとも1つ選択してください: ● HTTPS ● FTP/FTPS ● SFTP ● SMB v2 ① 注: イメージファイルを保存するための十分な空き領域がないWES Thin Clientに対して イメージのキャブチャまたは展開を実行するには、共有フォルダーが必要です。	
	<前へ 次へ> 完了 キャンセン	L

19. "プロトコルの設定"にて"SMB v2"にチェックを入れ"次へ"をクリックします。

20. "HTTPS"は、"次へ"をクリックします。

リポジトリの設定ウィザード		×
初期化手順 基本情報 プロトコルの設定 HTTPS SMB v2 概要	HTTPSプロトコルの設定 マスターリボジトリのインストール中に「Repository」フォルダーが作成されます。マスターリボジトリが正しく構成された場合は、以下のURLに「Repository」ディレクトリが表されます。 コネクタ: 443 ユーザー名: wr1XKMoC パスワード: ******** URL: https://192.168.10.1/	示
	<前へ 次へ> 完了 キャン	セル

21. "SMB v2"では、 "ユーザー名" "パスワード" (ステップ 15 で共有の対象にした アカウント)、URL に "HPDM"を入力します。 "次へ"をクリックします。

リポジトリの設定ウイザード		\times
√初期化手順 基本情報 プロトコルの設定 HTTPS SMB v2 概要	SMB v2 プロトコルの設定 マスターリポジトリのインストール中に「Repository」フォルダーが作成されます。マス ターリポジトリが正しく構成された場合は、以下のURLに「Repository」ディレクトリが表示 されます。 ユーザー名: hp パスワード: ******** URL: \\192.168.10.1\	
	<前へ 次へ> 完了 キャンセル	,

22. "テストリポジトリ"を実行し、テスト結果に問題がないことを確認します。

"完了"をクリックします。

D期化手順	一概要
基本情報	このリポジトリのプロトコル設定を検証するには、以下の[Test Repository](リポジトリのテ
プロトコルの設定	スト)ボタンを使用します。テスト結果がこのページに反映されます。
HTTPS	プロトコル コネクタ URL ユーザー名
SMB v2	HTTPS 443 <u>https://192.168.1C</u> wr1XKMoC
概要	5MB N/A \\192.168.10.1\HP hp
	テスト結果 SMBの場合、が正常に行われました。 HTTPSの場合、が正常に行われました。
	[moster Repository Controller]0777 EX07mail/17821 03 072.
	テストリポジトリ

以上で SMB v2 プロトコルの有効化は完了です。また HPDM の新規インストールも完了しています。

4.HPDM のアップデート

以前のバージョンの HPDM がインストールされている場合、新しいバージョンの HPDM イ ンストーラーを使用して HPDM をアップデートできます。

※HP Device Manager 5.0 SP1 へのアップデートは、HP Device Manager 4.7 世代または 5.0 に 対応しています。

以下の手順では、1 台のサーバーに HPDM コンソール、HPDM サーバー、HPDM ゲートウェイ、マスターリポジトリコントローラー、HPDM HTTPS サーバーがインストールされている標準的な構成をアップデートします。

- HPDM がインストールされているサーバーに管理者権限のあるユーザーでログオンし、HP_Device_Manager-5.0SP1.exe を実行します。(または"管理者として実行"します。)
- 2. "次へ"をクリックします。

HP Device Ma	×	
ファイルの 伊 ファイルの	Z	
	HP Device Manager 5.0 Service Pack 1の保存先: C:¥SWSetup¥HP Device Manager 5.0	変更(<u>C</u>)
InstallShield -	〈 戻る(B) 次へ (N)>	キャンセル

3. "OK"をクリックします。(既存の HPDM の設定が自動的に保存されます)



4. Windows の "プログラムと機能"から HPDM をアンインストールします。HP Device Manager 4.7 Service Pack 等のメインプログラムは、最後にアンインストールします。



5. HP Device Manager 4.7 Service Pack 等のメインプログラムをアンインストール時に下記のメッセージが表示された場合、"はい"をクリックします。

HP Device Manager 4.7 - InstallShield Wizard
選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか?
(はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)

6. アンインストール完了後、"はい、今すぐコンピューターを再起動します"を選択し ます。

HP Device	Manager 4.7 - InstallShield Wizard
	アンインストール完了 InstallShield Wizard は HP Device Manager 4.7 のアンインストールを 完了しました。 ・ はい、今すくコンピューターを再起動します。 ・ いいえ、後でコンピューターを再起動します。 ドライブからすべてのディスクを取り出してから、[完了] ボタンをクリックして、 セットアップを終了してください。
	< 戻る(B) 完了 キャンセル

7. 再度、HP_Device_Manager-5.0SP1.exe を実行します。下記の画面では"次へ"をクリックします。

HP Device Mar ファイルの保 ファイルの1	nager 5.0 Service Pack 1 - InstallShiek 存場所 呆存先を指定してください?	d Wizard		×
	HP Device Manager 5.0 Service Pa C:¥SWSetup¥HP Device Manager 5	ck 1の保存先: :0		変更(<u>C</u>)
InstallShield —		< 戻る(B)	次へ (N)>	キャンセル

8. "RESTORE" をクリックします。



9. "次へ"をクリックします。

MP Device Manager 5.0 Service Pack 1	X
HP Device Manager 5.0 Service Pack <mark>1インストール ウィザードへようこそ</mark>	
このウィザードでは、HP Device Manager 5.0 Service Pack 1をこのコンピューターにインストールできます。 続行するには、 へ Iを選択してください。	欧
キャンセル 次へ	

10. 使用許諾契約にチェックを入れ、"次へ"をクリックします。

HP Device Manag	ger 5.0 Service Pack 1		\times
0	2		4
使用許諾契約	セットアップの種類	前提条件の確認	インストール
使用許諾契約			
次の使用許諾契約を注	意深くお読みください。		
以下の条項をよくお読みくだ する場合は、この契約書に [同意しないオブションを選択	さい。本サイトで提供されるソフトウェアを 隣接して画面上に表示されている「同意 沢し、本サイトからソフトウェアを一切ダウ」	使用する場合は、以下の条件に従ってくださし するオプションを選択してください。これらの条件 ノロードしないでください。	N。これらの条件に同意 特に同意しない場合は、
ソフトウェア使用許諾契約書	₫		
本製品を使用する前に、よ	「下の条項をよくお読みください。		
本ソフトウェア使用許諾契維 提供した「ソフトウェア製品」 お客様による使用に適用さ す。他のソフトウェアには、その および「オンライン」または電・ 付されている場合があります	勺書(以下「EULA」という)は、HPの製品 のうちお客様とHP(またはそのサプライヤ- れる、(a)お客様(個人または単一法人 のオンライン文書類の中にEULAが含まれ 子的文書類を含むコンピューターソフトウ 「。	以下「HP製品」というとともに使用するために う間の別途の使用許諾契約の適用を受けない)といけ株式会社日本HP(以下「HP」というと ている場合があります。「ソフトウェア製品」とは ェアのことです。本「EULA」の補足または追加の	HPがインストールまたは (い「ソフトウェア製品」の の間の法的な契約書で 、関連媒体、印刷物、)規定が「HP製品」に添
「ソフトウェア製品」に関する ことによって、お客様は本「E	権利は、お客様が本「EULA」の全ての条 ULA」の条件に拘束されることに同意した	件に同意する場合にのみ提供されます。[同意 ものとみなされます。同意されない場合、本「E	意する]ボタンを選択する EULA」の条件に同意さ
✔ 使用許諾契約に同意	します。		
キャンセル		戻る	次へ

11. <u>"完全"を選択して、"次へ"をクリックします。</u>

P Device Mana	ager 5.0 Service Pack 1		×
 使用許諾契約 セットアップの種 目的に適した種類のだ 	2 セットアップの種類 類 いトアップを選択します。	3 前提条件の確認	4 722F-14
 完全 うべてのコンポーネント カスタム カスタム インストールするコンオ 	・がインストールされます(最も多くのディスクや ペーネントを選択できます。詳ししな職がある	東域を必要とします)。 ユーザーにおすすめします。	
インスト ール先フォルダー C:\Program Files\HP\f	- HP Device Manager \		参照
キャンセル		戻る	次へ

12. 前提条件が満たされていることを確認し"インストール"をクリックします。

IP Device Manager 5.0 Service Pack 1				
1 使用許諾契約	2 セットアップの種類	3 前提条件の確認	4 インストール	
	フテルの前提冬供を確認します			
 ○ ポート8443は使用できます ○ ポート67は使用できます ○ ポート69は使用できます ○ ポート4011は使用できます ○ ポート40003は使用できます ○ ポート40008は使用できます ○ ポート443は使用できます ○ ポート443は使用できます ○ ポート40012は使用できます ○ ポート40012は使用できます ○ ポート40012は使用できます ○ ポート40012は使用できます ○ ポート40012は使用できます 	kす。 。 、 たす。 たす。 ます。 ます。 ます。 たす。 ます。	この前提条件は満たされました。		
インストールプロセスを続行でき	きます。			
キャンセル		戻る	インストール	

13. "完了"をクリックします。Windowsを再起動します。



以上で HPDM のアップデートは完了です。

本書の取り扱いについて

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証に ついては、該当製品およびサービス保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新た な保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中 の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

この文書の著作権は株式会社日本 HP に帰属します。日本 HP の許可なく一部または全体の複製・ 転載・編集等を行うことや、許可されていない第三者への開示等の行為全てを禁止します。

本文中使用される企業名、製品名、商標などはそれを保持する企業・団体に帰属します。

HPシンクライアントに関する情報 https://jp.ext.hp.com/thin-clients/



© Copyright 2019 HP Development Company, L.P.

The information contained herein is subject to change without notice. The only warranties for HP products and services are set forth in the express warranty statements accompanying such products and services. Nothing herein should be construed as constituting an additional warranty. HP shall not be liable for technical or editorial errors or omissions contained herein.